



ごあいさつ

毎日暑い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。皆様の温かいご支援により、県議会議員選挙において初当選をいただきました。「誰もが輝く三重県」をめざして、働く人々の視点、女性の視点、子どもに関わる視点を大切に一生懸命にとりくみます。今後ともご指導・ご支援賜りますようお願い申し上げます。

3月11日、東日本大震災が起こりました。多くの尊い命が失われ、今なお行方不明の方、避難生活を余儀なくされている方が多数みえます。心から哀悼の意を表し、お見舞い申し上げます。復興には膨大な時間と費用が必要です。三重県にも大きな影響を及ぼしていますが、今こそ人と人との「絆」を確かめ合い、あたたかく安心して生きられる社会を一人ひとりがつくろうと努力しなければなりません。「自分にできることは?」と問い続け、行動にうつしたいと思います。

県議会第2回定例会について

一般会計補正予算(肉付け予算)として、313億円。

知事の給与を減額するとともに、東日本への復興支援、津波被害を受けた県内水産業への支援、緊急に取り組むべき防災対策等の課題に対応するため、特別職や管理職員の特例的な給与の減額が実施されます。3本の柱立てとその概略は以下の通りです。

①東日本大震災をふまえた防災・エネルギー対策

- 東日本への復興支援/NPO活動支援推進事業費等
- 県内水産業への支援/定置網災害復旧事業費等
- 防災対策等/災害から子どもを守る学校・家庭・地域連携促進事業費 高齢者関係施設耐震診断補助事業費等
- エネルギー対策/新エネルギー普及促進事業費等

②三重の元気を支える雇用・経済対策

- 雇用創出と就労支援等/538人の雇用を創出。

③23年度の政策展開

- 新しい県政ビジョンの策定/総合計画進行管理事業費
- 行財政改革の推進/「三重県版事業仕分け」を実施
- 安全で安心して暮らすことのできる三重に向けて/
子どもの発達支援体制強化検討事業費 聴覚障害者支援センター設置事業費等
- 人と地域が輝き、能力や個性を生かすことのできる三重に向けて/
「美し国おこし・三重」推進事業費・子どもの育ち理解促進事業費等
- 働く機会に恵まれ、産業や経済が活発な活力ある三重に向けて/メイド・イン・三重ものづくり推進事業費等
- 公共事業費

《東日本大震災に関して》

- 「東日本大震災に関する復旧・復興支援調査特別委員会」が議会に設置され、調査がおこなわれています。
- 三重県から被災県への支援物資の搬送にあたっては、全国知事会から示された割り振りに基づき、主に宮城県を対象に実施しました。
- 人的支援は多岐にわたり、学芸員・災害支援ナース・歯科医師・管理栄養士・児童福祉関係職員・DMAT(災害派遣医療チーム)・保健師・消防・警察等の方々派遣されています。

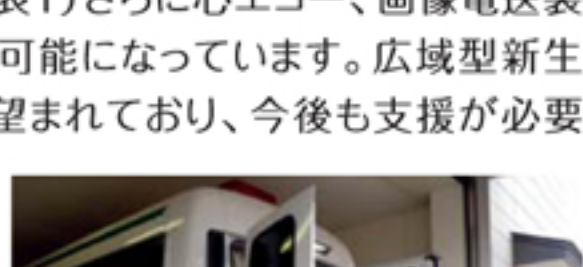
健康福祉病院常任委員会報告

三重中央医療センター ～赤ちゃんの命を救う

NICU、産科施設を有する周産期母子医療センターとして機能しており、三重県全域を対象に新生児専用ドクターカー「すくすく号」による緊急搬送をおこなっています。「すくすく号」導入の検証と、周産期医療を取り巻く課題について調査しました。

まず、極低出生体重時の入院数を見ると、三重県の新生児医療の中心となっていることがわかります。(図1)また、「すくすく号」導入による新生児搬送によって、新生児死亡率が激減しています。(表1)さらに心エコー、画像電送装置により、病院に到着する前に診断・治療が可能になっています。広域型新生児救急搬送の継続・充実を図っていくことが望まれており、今後も支援が必要だと考えます。

NICUでは小さい命を守るために、医療従事者の方々が懸命に働いてみえます。体重が少ないために、少しの変化が大きな意味を持ち、細心の注意が必要とされるそうです。高度な専門性が不可欠であり、十分な人材を確保することが大切だと感じました。世界保健機関とユニセフから「赤ちゃんにやさしい病院」の認定を受けています。



【表1】搬入児の転帰 三重中央医療センター

n(%)	1期 430	2期 285	3期 403
死亡	24 (5.6)	12 (4.2)	3 (0.7)
転院・発育	345 (80.2)	242 (84.9)	363 (90.1)
有病退院	9 (2.1)	10 (3.5)	24 (6.0)
転院	27 (6.3)	18 (6.3)	13 (3.2)
不明	25 (5.8)	3 (1.1)	0 (0.0)

注)インフラ整備により、1~3期に分けてあります。3期が現状値。

▲「すくすく号」とともに

上野総合市民病院がんサポート・免疫栄養療法センター ～がん治療を支える

「免疫栄養療法」とは、EPAという栄養剤の投与により、がんによる細胞の炎症反応を抑えて体力を保つ療法です。この療法により抗がん剤の投与を長く続けられるようになるほか、手術の際の合併症予防にも効果を発揮するという事です。また、がんの進行で栄養失調の状態となった場合に効果が期待できるそうです。(がん免疫療法の流れ図)

外来通院での療法を安全に受けられることが可能になってきたということで、静かなリラックスできる環境が整っていました。

本年4月に開設されたばかりであり、新しいがんサポートとして注目されています。検診から体力づくりのための栄養投与、緩和治療まで総合的ながん治療を提供する拠点設置は県内では他に例がありません。

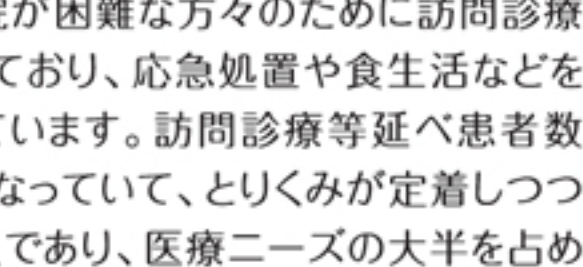


▲三木院長から説明を受ける

県立一志病院 ～家庭医療を核とした地域医療

主に美杉、白山地域の医療を担っており、1次救急を中心に、21年度は358件の救急搬送受け入れに当たっています。通院が困難な方々のために訪問診療をおこなうとともに、予防医療にも力を入れており、応急処置や食生活などをテーマに医師が健康教室を定期的に開いています。訪問診療等延べ患者数は、平成21年に436人、22年には988人となっています。とりくみが定着しつつあることがうかがえます。常勤医は内科の5人であり、医療ニーズの大半を占める「身近な病気」をカバーすることで大病院とのすみわけをおこなっています。

参加型の病院実習は、家庭医を志す研修医にとって意味のある取り組みであり、内科や外科を含む幅広い診療をおこなう「家庭医療」の取り組みの成果は高く評価されるものです。今後も家庭医療のとりくみを支援していく必要があると考えます。



▲飛松院長から説明を受ける

東日本大震災被災地訪問

岩手に行ってきました。言葉になりません。7月5日・6日

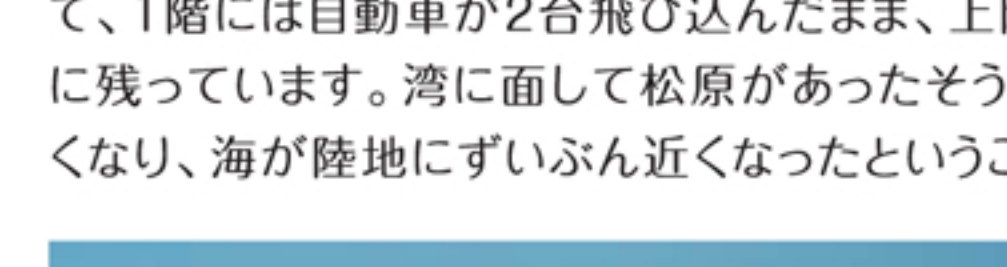


▲5F建ての建物 4Fまで津波がきています

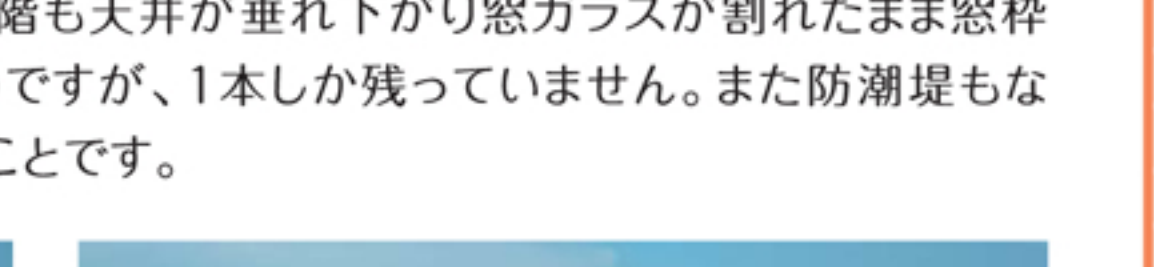
陸前高田市

山間を三陸鉄道バスで走っていたら、突然、自動車が無惨な姿で放置されていたり、家が骨組みだけになっていたりする様子が目に飛び込んできました。その時点でまったく海は見えず、5kmも内陸部に入ったところです。海が見えてきたあたりは、民家はコンクリート打ちの基礎部分だけ、店舗や公共建造物は鉄骨部分だけが残っている状態でした。

陸前高田市役所は筆舌に尽くしがたい状況で、4階建ての建物すべてが津波に巻き込まれて、1階には自動車が2台飛び込んだまま、上階も天井が垂れ下がり窓ガラスが割れたまま窓枠に残っています。湾に面して松原があったそうですが、1本しか残っていません。また防潮堤もなくなり、海が陸地にずいぶん近くなったということです。



▲バスが無残な姿で置かれています



▲かつてはたくさん建物がありました



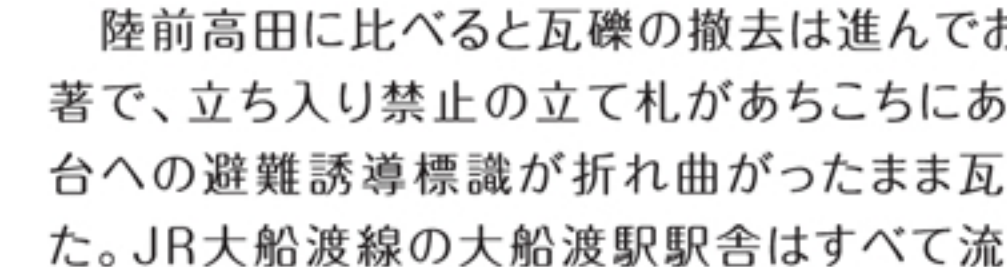
▲ガレキの山・山・山



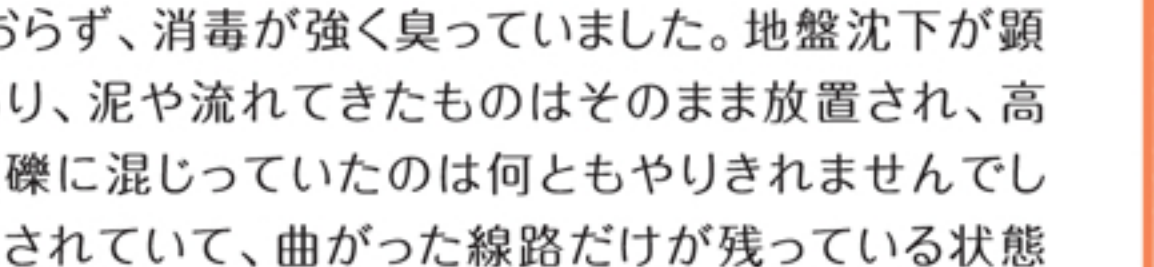
▲陸前高田市役所の1Fです 足の踏み場もありません

大船渡市

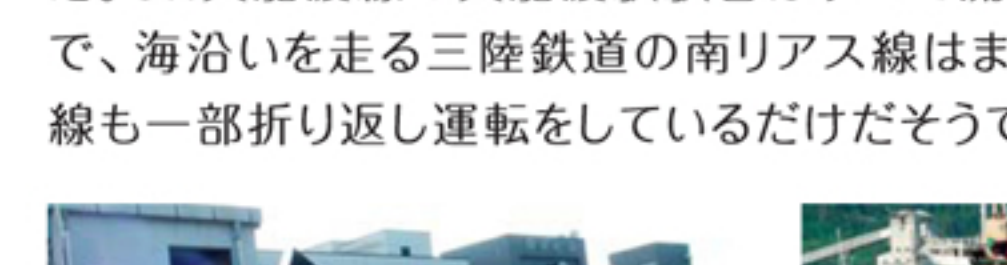
陸前高田に比べると瓦礫の撤去は進んでおらず、消毒が強く臭っていました。地盤沈下が顕著で、立ち入り禁止の立て札があちこちにあり、泥や流れてきたものはそのまま放置され、高台への避難誘導標識が折れ曲がったまま瓦礫に混じっていたのは何となく残っています。JR大船渡線の大船渡駅駅舎はすべて流されて、曲がった線路だけが残っている状態で、海沿いを走る三陸鉄道の南リアス線はまったく運転再開のめどがなく、北リアス線も一部折り返し運転をしているだけです。



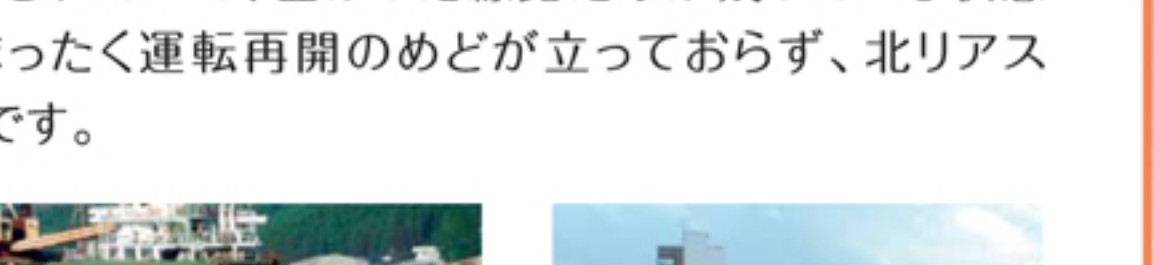
▲避難誘導標識が...



▲冠水しています



▲海水がすぐそこまで



▲まだまだガレキ撤去が進んでいない大船渡



▲何も無い大船渡駅

岩手県議会

「3月11日そのとき、そしてそれ以降、議会の果たしてきた役割とは?」ということについて佐々木議長からお話を聞きました。「岩手県東日本大震災津波復興計画」は平成23年度から平成30年度までの期間でつくられていくということでした。

- 各市町によって状況が異なるので、現実合った形での計画になる。
- 医療、教育等については全局的に整備する必要があると認識している。(今回のことで高校の再編計画もストップしたということだった)
- 岩手だけでも、復興に約4兆円必要との試算。

今から議論が始まるので、議会としてしっかり関わっていくと強い決意でおっしゃっていました。

ハード面もさることながら、心のケアが必要だと感じました。家や職場を失い、ご家族を亡くされた方の心痛やストレスはいかばかりかと思えます。息の長い両面の支援が必要です。

ご意見・ご要望...
ご連絡お待ちしております。

小島とも子事務所
〒511-0903 桑名市大山田4丁目17-6 Tel.0594-25-8182 Fax.0594-25-8183
HP http://kojimatomoko.com E-mail tomokokjm@gmail.com